



豊玉二中だより

令和4年度 第11号
発行日 12月21日(水)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

年末を迎えて

校長 神山 信次郎

師走に入ると早いもので、あと少しで2022年が終わりを迎えます。今年は皆様にとってどんな年だったでしょうか。今年のニュースとして取り上げられる事柄は、コロナ、異常気象、エネルギー問題、食糧問題、戦禍の国・・・など、厳しい内容のものばかりですが、その中で私たち豊玉二中は、10月8日(土)に開校60周年記念式典、10月29日(土)開校60周年記念文化発表会と大きな節目となる行事を皆さんの力により無事執りなく行うことができ、本当に嬉しいかぎりです。皆さんが安心して生活し、勉強に励み、心豊かに成長できているのは、保護者、地域の皆様方の温かくあつい思いに支えられ、見守られていることを改めて感じることができました。ですから、豊玉二中にとって2022年は過去を振り返り、今を見つめ、未来を考える大切な一年だったと思います。

みなさんも新しい年を迎える大切な節目である今、改めて自分の生活を振り返り、改善点を探し、これからの自分をしっかり考えてみてください。今年何をしたか、その時どう思ったか、次はどうしたいかと考えることで、より具体的な目標が見えてくると思います。良いことも悪いことも全部含めた日々の積み重ねが、今の自分を作っています。新しい年もまた、私たちに一日一日を用意して待っています。新年を迎えるにあたり「今年の目標」・「今年の抱負」など考え、一年の良いスタートがきれるようにしてください。

12月から3年生との面接練習を行いました。普段はあまり個人的に話ができない生徒たちと、限られた時間ではありますが、真剣に話ができる良い機会を頂きました。生徒たちは今回の面接で中学校生活で一生懸命取り組んだこと、進路先でどのようなことを頑張るかなど一人一人の考えや思いを話してくれました。また、将来の夢や希望を聞くことができました。面接練習を終了して、改めて3年生の成長ぶりに感心させられました。まもなく3年生は入試本番を迎えますが、もう一度、自分は何が得意で、何が不得意なのか、そしてどんな夢をもっているかなど、十分に自分と向き合い、自分自身と話し合ってほしいと思います。また、志望理由や進路先で頑張りたいこと、将来の夢の実現に向けどのような取り組みをしたらよいかも確認してください。全員が希望の進路に進めるように頑張ってもらいたいと願っています。1,2年生も3年生の姿をみて、来年、再来年の自分に置き換えて、考え行動につなげてください。また、3年生の希望がかなうように、みなさんで応援してあげてください。

保護者・地域の皆様へ

今年も1年間、本校を温かく見守り、ご支援いただいたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。皆様のご支援のおかげで、様々な場面で豊玉二中生の成長を実感することができました。来年も、今年以上に飛躍した年になることを願い、新たな年を迎えたいと思います。皆様、良いお年をお迎えください。